

■■■ 福祉社会学会 ニュースレター 第 29 号 ■■■
Japan Welfare Sociology Association Newsletter No.29

<http://jws-assoc.jp/>
E-mail: ws@univcoop.or.jp

***** INDEX *****

- 福祉社会学会・第11回大会 テーマセッションのテーマとコーディネーターの募集について
- 福祉社会学会・第11回大会 自由報告の募集について
- 福祉社会学会・研究会のご案内
- 理事選挙について
- 会費値上げの中止について
- 理事会報告
- 新入会員など紹介
- 事務局からのお知らせとお願い

※会員の方には、この号の印刷版も郵送されます。

■福祉社会学会・第11回大会 テーマセッションのテーマとコーディネーターの募集について

福祉社会学会・第11回大会（2013年、開催校＝立命館大学）では、前回大会に続き、テーマセッションを公募することとなりました。テーマセッションにおいては、一般性の高いテーマを扱うシンポジウムとは異なり、コーディネーターの方を中心に福祉社会学における特定のテーマを多様な角度から議論していただきます。このテーマセッションのテーマとコーディネーターを下記の要領で募集します。大会は6月29日（土）・30日（日）、立命館大学衣笠キャンパス（京都市北区等持院北町56-1）にて開催される予定です。なお、部会編成の都合上、発表日時のご希望には応じかねますのでご了解ください。

①テーマセッションは、今号ニュースレターでテーマとコーディネーターを募集し、採択されたテーマについて2月下旬発行予定のニュースレターで報告者の募集を行い、コーディネーターの調整によって報告者を決定して設置されるものです。調整の結果不採択となった場合や、部会が成立しなかった場合も、報告希望者は大会の他の自由報告部会で報告していただくことができます。

②コーディネーターには、報告者・報告順の決定に加え、当日の司会を行なっていただきます。テーマ採択の決定、報告者の募集などについて2月下旬にお知らせします。テーマセッション報告の応募の締めきりは3月20日（水）の予定です。

③コーディネーター希望の方は、下記の事項を電子メールで、2月13日（水）までに、担当研究委員・三井さよ（法政大学）・菊地英明（武蔵大学）・土屋葉（愛知大学）まで以下の様式とともにご連絡ください。

●テーマセッション・コーディネーターの申込み事項

- ◆氏名
- ◆所属
- ◆連絡先（住所・電話番号・電子メールアドレス）
- ◆テーマ（そのまま部会名となります）
- ◆部会趣旨（800字程度。採択された場合は、報告者募集のニュースレターに報告者募集用原稿としてそのまま掲載されます。）

電子メールあて先： 担当研究委員・三井さよ（法政大学）・菊地英明（武蔵大学）・土屋葉（愛知大学）
jwsa2012@yahoogroups.jp

※テーマセッション申し込みをされた方に対しては、受理通知を電子メールで返信しますので、2月15日（金）までに返信がない場合は、上記のメールアドレス、または三井のメールアドレス（s-mitsui@hosei.ac.jp）あるいは三井の研究室（042-783-2373／直通）までご連絡ください。

■福祉社会学会・第11回大会 自由報告の募集について

先に申し上げたとおり、第11回大会は6月29日（土）・30日（日）に立命館大学で開催されますが、例年通り自由報告を募集します。本大会における自由報告の申し込みは、2月下旬に発行する学会ニューズレターにて説明を行い正式に募集いたしますが、申込書の提出締め切りが**3月20日（水）**、予稿集の締め切りが**4月3日（水）**の予定です。なお、申し込みは電子メールのみの受け付けとなりますので、あらかじめご了解ください。また、電子メールでニューズレター配信を受けておられる会員の方々には、2月下旬に発行する学会ニューズレターは通常どおりメール配信のみとなります（郵送されません）。自由報告申し込みを検討される場合は、この時期のメールおよび本学会のWEBページに掲載される大会WEBページ（2月下旬に更新予定）にご注意いただき、締め切りなどのお見落としのないようお願いいたします。学会WEBページのURLは次の通りです。 <http://jws-assoc.jp/>

■福祉社会学会・研究会のご案内

福祉社会学会の主催または共催による研究会が2013年2月以降も予定されています。奮ってご参加ください。詳細は学会ホームページ、または電子メールで配信されますニューズレター号外をご参照ください。

■理事選挙について

2013年6月開催予定の大会総会にて第5期役員の任期が終了することに伴い、2月に理事選挙を実施します。会員のみなさまのご協力をよろしくお願い申し上げます。

■会費値上げの中止について

福祉社会学会会員のみなさま

2012年12月22日に開催されました理事会において、2009年総会にて承認され、実施が延期されていまして会費値上げについては、過去数年度の会計実績を精査し続けた結果、当面安定的な学会運営をする目処が立ったと判断できたことから、値上げを中止することを提案し、賛同を得ました。会員のみなさまのご協力を得てこうした提案ができましたことをうれしく思います。これらを反映した会則等変更を、2013年6月開催予定の大会総会にて提案いたします。総会で承認された場合は2013年会計年度からの適用となります。

福祉社会学会会長 武川正吾

■学会賞選考委員会より

学会賞選考委員会では、第2回福祉社会学会賞(学術賞及び奨励賞)候補の推薦を受け付けます。以下

の要領に従ってご推薦ください。自薦・他薦を問いませんが、各会員が推薦できるのは各賞につき1点以内となっております。会員の皆様の積極的なご協力をお願いいたします。なお選考の結果は2013年の福祉社会学会総会にて発表予定です。

<受賞資格者及び受賞対象>

学術賞：受賞資格者は「すべて」の会員。受賞の対象は「単著の著書」。

奨励賞：受賞資格者は原則として「修士課程入学後13年以内」もしくは「博士課程入学後11年以内」の会員（授賞対象の刊行日を満期とする）。受賞対象は「単著の著書」あるいは「本学会誌または他の学会誌等に掲載された査読付の論文」。

<受賞対象の刊行日>

2011年1月1日から2012年12月31日までの2年間に刊行された著書及び論文。

<推薦受付期間>

2013年1月16日から2013年2月10日まで。

<推薦方法>

学会ホームページから学会賞推薦ページ (<https://www.bunken.org/jwsa/recommend/>) に入って必要事項をご記入ください。なお、学術賞・奨励賞の有資格者であるかどうかについては、会員であるかどうかを含めて事務局で確認いたしますので、正確な情報がわからなくともご推薦いただいてもかまいません。推薦方法等に関してご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

連絡先：学会賞選考委員会（委員長・野口裕二 noguchi@u-gakugei.ac.jp）

■理事会報告

●福祉社会学会・2012年度・第2回理事会の議事録（一部省略）

日時 2012年12月22日（土） 14時00分～17時

場所 上智大学2号館1530b

出席者：安立、天田、株本、鎮目、武川、田渕、中田、野口、藤村、三重野、三井

●報告事項・審議事項

1. 第11回大会開催校の鎮目理事より、大会は2013年6月29日（土）・30日（日）に立命館大学衣笠キャンパスで開催予定であることなどが報告され、参加費など大会運営に関連する事項は2012年に準じることを承認した。
2. 天田研究委員長より第11回大会の準備状況、研究会開催の状況について報告があった。大会シンポジウムについては「比較福祉研究の新展開」をテーマとして報告者等の人選を進めていること、研究会は2012年6月以降3回開催され、年度末までに更に2回開催予定であり、2013年3月には南三陸町の視察を内容とする研究会を開催する予定であることが報告された。
3. 安立編集委員長より学会誌第10号の編集状況について、投稿が9本あり、3～4本が現時点で掲載見込みであること、特集論文、書評論文についても編集作業が進んでいることが報告された。編集活動において、会員に書評執筆などを依頼する際に各会員の専門分野情報がないことが問題となっていることが報告され、協議の上、今後名簿作成などに関連させて会員情報を集められるかどうかを検討することとした。
4. 野口学会賞選考委員長より、2013年大会に向けての選考のプロセスについて報告があった。協議の上、会員からの推薦にはホームページに推薦内容を送信するCGIフォームを作成し広く集めること、奨励賞の規定に含まれる修士課程入学後等の年数については最終候補に残った時点で事務局が確認することを承認した。
5. 田渕庶務理事より事務局報告があった。①第10回大会（開催校：東北大学）の会計報告が承認された。②学会誌の5号までがJ-Stageに搭載されたことが報告された。③2011年度会計で未収となっていた学会誌売上げ還元収入が相殺で処理されたことが報告された。④世界社会学会議に向けた

学会からのメッセージ作成が進められていることが報告された。

6. 担当理事の平岡理事の作成された社会政策関連学会協議会に関する報告文書が武川会長より代読され、今後協議会のシンポジウムに協力が求められる可能性があることなどが確認された。
7. 担当理事の三重野理事より、10周年記念事業について、シンポジウムで予定している人選が報告され、協議の上承認された。あわせて、次年度の学会誌に本企画の小特集を掲載することを承認した。現在進んでいる記念出版のタイトルについては『福祉社会学ハンドブック』などとする可能性を引き続き検討することとした。
8. 庶務理事より報告があり、退会者の確認が行われた。
9. 庶務理事より理事選挙の日程や次第について案の報告があり、これを承認した。①選挙人名簿確認期間を13年1月24日～2月4日、②投票用紙発送予定13年2月7日、③投票期間を13年2月7日～2月25日の予定とする。また、選挙管理委員会の委員選出について審議し、現理事からは平岡理事と田淵理事を委員として選出した。一般会員から選出する2名の委員は会長一任とし、田淵庶務理事が候補者に打診することを決定した。
10. 藤村副会長および庶務理事より、会費値上げ据え置きが続いている件について報告があり、過去数年の努力により収支バランスの安定化が進んだことをうけて、会費を2013年度会費より5000円に戻すというかたちでの会則変更を行うことを次回総会議題として提案することが提案され、協議の上これを承認した。これに関連して、従来編集委員会経費として刊行費用が2冊分計上されてきた慣行を改め、「刊行準備特別会計」などの名称で特別会計化することを次回理事会までに幹事会で検討し、次回理事会および総会に諮ることを承認した。
11. 第12回大会の候補校について法政大学多摩キャンパスが開催候補として提案され、三井理事より1月までに検討したいという回答があった。
12. 藤村副会長より、世界社会学会議のRC関連の情報提供があり、会長からの呼びかけとしてRC19などでのセッション申し込みの検討依頼などについて情報提供を行うこととした。
13. 次回理事会を2013年6月29日午前、立命館大学にて開催予定とすることを決定した。

■新入会員など紹介

(Web版では省略)

■事務局からのお知らせとお願い

- 学会ホームページのアドレスは <http://jws-assoc.jp/> です。
- 理事会議事録にもごさいます通り科学技術振興機構より「福祉社会学研究」が創刊号以降2008年まで電子アーカイブ化され、掲載されました。本件にかんするお問い合わせは学会事務局までお寄せください。 <https://www.jstage.jst.go.jp/browse/jws2004/-char/ja/>
- 住所変更やEmailのアドレスを変更した場合は、必ず大学生協・学会支援センター・福祉社会学会担当(学会のメールアドレス)までお知らせください(メールアドレス ws@univcoop.or.jp)。年度末に毎回十数通の不着が発生します。周辺でNewsletterを受信できていない方がいる場合は学会アドレスまでご連絡くださいますようお願いいたします。

【発行・編集】 福祉社会学会事務局